

専門基礎分野：人体の構造と機能

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
人体の構造と機能 I	非常勤講師	1 年次前期	1 単位／30 時間
科目目標			
1. 人体の基本構造と機能を理解する。 2. 運動器系の構造と運動のしくみを理解する。 3. 神経系の構造と機能を理解する。			
教科書			参考文献
1) 坂井健雄、岡田隆夫：系統看護学講座専門基礎分野 [1] 人体の構造と機能[1]解剖生理学、医学書院.			2) 高橋長雄：新版 からだの地図帳、講談社.
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
4	人体の基本構造と機能	1. 最小単位である細胞の構造と機能 2. 細胞の集合体である組織、器官、器官系 3. 人体の植物機能と動物機能 4. 体液とホメオスターシス	講義
1 2	運動器系の構造と運動のしくみ	1. 骨格とはどのようなものか 2. 骨の連結 3. 骨格筋 4. 体幹の骨格と筋 5. 上肢の骨格と筋 6. 下肢の骨格と筋 7. 頭頸部の骨格と筋 8. 筋の収縮 9. 骨格筋収縮の種類と特性 10. 不随意筋の収縮の特徴	講義
1 2	神経系の構造と機能	1. 神経系の構造と機能 2. 脊髄と脳 3. 脊髄神経と脳神経 4. 脳の高次機能 5. 運動機能と下行伝導路 6. 感覚機能と上行伝導路 7. 目の構造と視覚 8. 耳の構造と聴覚・平衡覚 9. 味覚と嗅覚 10. 疼痛	講義
2	筆記試験		

科目名	科目担当者	開講時期	単位数/時間数
人体の構造と機能Ⅱ	非常勤講師	1年次前期	1単位/30時間
科目目標			
1. 口・咽頭・食道の構造と機能を理解する。 2. 腹部消化器管の構造と機能を理解する。 3. 膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能を理解する。 4. 内分泌系のしくみを理解する。			
教科書			参考文献
1) 坂井健雄、岡田隆夫：系統看護学講座専門基礎分野 [1] 人体の構造と機能[1]解剖生理学、医学書院.			2) 高橋長雄：新版 からだの地図帳、講談社.
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
4	口・咽頭・食道の構造と機能	1. 口の構造と機能 2. 咽頭と食道の構造と機能	講義
8	腹部消化管の構造と機能	1. 胃の構造と機能 2. 小腸の構造と機能 3. 栄養素の消化と吸収 4. 大腸の構造と機能	講義
6	膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能	1. 膵臓の構造と膵液 2. 肝臓と胆嚢の構造 3. 肝臓の機能	講義
2	腹膜	1. 腹膜と腸間膜 2. 腹膜と内臓の位置関係 3. 胃の周辺の間膜	講義
8	内臓機能の調節	1. 自律神経による調節 2. 内分泌系による調節 3. 全身の内分泌線と内分泌細胞 4. ホルモン分泌の調節 5. ホルモンによる調節に実際	講義
2	筆記試験		

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
人体の構造と機能Ⅲ	非常勤講師	1年次後期	1単位／30時間
科目目標			
1. 体液の調節と尿の生成を理解する。 2. 皮膚の構造と機能を理解する。 3. 生体防御機構を理解する。 4. 体温とその調節を理解する。			
教科書			参考文献
1) 坂井健雄、岡田隆夫：系統看護学講座専門基礎分野 [1] 人体の構造と機能[1]解剖生理学、医学書院.			2) 高橋長雄：新版 からだの地図帳、講談社.
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
1 6	体液の調節と尿の生成	1. 腎臓 1) 腎臓の構造と機能 2) 糸球体の構造と機能 3) 尿細管の構造と機能 4) 傍糸球体装置 5) クリアランスと糸球体濾過装置 6) 腎臓から分泌される生理活性物質 2. 排尿路 1) 排尿路の構造 2) 尿の貯蔵と排尿 3. 体液の調節 1) 水の出納 2) 脱水 3) 電解質の異常 4) 酸塩基平衡	講義
1 2	外部環境からの防御	1. 皮膚の構造と機能 2. 生体防御機構 1) 非特異的防御機構 2) 特異的防御機構－免疫 3) 生体防御の関連臓器 3. 体温とその調節	講義
2	筆記試験		

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
人体の構造と機能Ⅳ	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
1. 循環器系（1）心臓の構造と機能を理解する。 2. 循環器系（2）血管系とリンパ系の構造と機能を理解する。 3. 呼吸器系の構造と機能を理解する。 4. 血液の組成と機能を理解する。 5. 生殖器の構造と機能を理解する。			
教科書			参考文献
1) 坂井健雄、岡田隆夫：系統看護学講座専門基礎分野 [1] 人体の構造と機能[1]解剖生理学、医学書院.			2) 高橋長雄：新版 からだの地図帳、講談社.
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
6	循環器系（1） 心臓の構造と機能	1. 心臓の構造 2. 心臓の機能 1) 興奮と伝播 心電図 3. 心臓の収縮機能 1) ポンプ機能 心拍出量 圧 心周期	講義
6	循環器系（2） 血管系とリンパ系の 構造と機能	1. 血管の構造 2. 肺循環 3. 体循環の動脈 4. 体循環の静脈 5. 血液循環の調節 6. リンパとリンパ循環	講義
8	呼吸器系の構造と 機能	1. 上気道の構造と機能 2. 下気道の構造と機能 3. 肺の構造と機能 4. 胸膜 胸郭 縦隔の構造と機能 5. 内呼吸 外呼吸 6. 呼吸運動と調節 7. 呼吸気量 8. ガス交換とガスの運搬 9. 呼吸機能と障害	講義
6	血液の組成と機能	1. 血液の組成と機能 造血と分化 2. 赤血球・白血球・血小板 3. 血漿たんぱく 4. 血液凝固と繊維素溶解 5. 血液型	講義

2	生殖器の構造と機能	1. 男性生殖器 2. 女性生殖器	講義
2	筆記試験		

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
病理学	医師	1年次後期	1単位／30時間
科目目標			
疾病の原因や発生病理および形態と機能、代謝変化の原因を理解する。			
教科書			参考文献
1) 坂本穆彦他：系統看護学講座専門基礎分野4疾病の成り立ちと回復の促進[1] 病理学、医学書院. 2) 山口和克：新版 病気の地図帳、講談社.			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	授業内容		授業方法
2	病理学とは		講義
2	循環器障害		
2	腫瘍		
2	代謝障害		
2	炎症と免疫、感染症		
2	先天異常と遺伝子異常		
2	循環器疾患		
2	血液・造血器系の疾患		
2	呼吸器系の疾患		
2	消化器系の疾患		
2	脳神経系の疾患、筋系疾患		
2	腎・泌尿器系の疾患		
2	生殖器・乳腺・内分泌系の疾患		
2	骨関節疾患、耳・眼・皮膚疾患		
2	筆記試験		

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
疾病と治療 I	医師 3 名	2 年次	1 単位／30 時間
科目目標			
循環器疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 1. 循環器疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 2. 呼吸器疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 3. 呼吸器疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。			
教科書			参考文献
1) 上塚芳郎他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[3]循環器、医学書院 2) 浅野浩一郎他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[2]呼吸器、医学書院。			
授業方法			
講義			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容	評価
10	循環器疾患と治療 1 (内科系)	1. 循環器の構造と機能 2. 症状とその病態生理 1) 動悸 2) 胸痛 3) 呼吸困難 4) 浮腫 5) 失神 6) チアノーゼ 3. 検査と治療・処置 1) 診察 2) 心エコー 3) 心電図 4) 心臓電気生理検査 5) 不整脈治療 4. 疾患と治療 1) 虚血性心疾患 2) 心不全 3) 血圧異常 4) 心筋症	筆記試験
10	循環器疾患と治療 2 (外科系)	1. 疾患と治療 1) 先天性心疾患 2) 虚血性心疾患 3) 心内膜炎と弁膜疾患 4) 閉塞性動脈硬化症 5) 大動脈瘤 6) 静脈瘤	筆記試験
10	呼吸器疾患と治療	1. 呼吸器の構造と機能 2. 症状とその病態生理 1) 喀痰 2) 血痰・咯血 3) 胸痛 4) 呼吸困難 5) 過換気症候群 6) 睡眠時無呼吸症候群 7) 咳嗽 8) チアノーゼ 9) ばち指 3. 検査と治療・処置 1) 診察 2) 喀痰検査 3) 気管支内視鏡 4) 胸水穿刺 4. 疾患と治療 1) かぜ症候群 2) インフルエンザ	筆記試験

		3) 肺炎 4) 肺真菌症 5) 結核 6) びまん性肺疾患 7) 閉塞性障害・拘束性障害 8) 肺癌	
--	--	--	--

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
疾病と治療Ⅱ	医師4名	2年次	1単位／30時間
科目目標			
1. 消化器疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 2. 消化器疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 3. 神経系疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 4. 神経系疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。			
教科書			参考文献
1) 金田智他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[5]消化器、医学書院。 2) 井手隆文他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[7]脳・神経、医学書院。			
授業方法			
講義			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容	評価
10	消化器疾患と治療1 (内科系)	1. 消化器の構造と機能 2. 食道・胃・十二指腸 1) 食道疾患 食道癌 食道アカラジア 胃食道逆流症 2) 胃・十二指腸疾患 急性胃炎 慢性胃炎 胃十二指腸潰瘍 胃癌 3. 小腸と大腸 1) 腸の疾患 感染性腸炎 潰瘍性大腸炎 クーロン病 腸結核 虚血性大腸炎 2) 腹膜炎 急性腹膜炎 慢性腹膜炎 3) 虫垂炎 4) ヘルニア 5) 腸閉塞 6) 憩室 メッケル憩室 結腸憩室 7) ポリープ 大腸ポリープ ポロポース 8) 大腸癌・直腸癌 9) 肛門疾患 鎖肛 痔核 裂肛 痔瘻 直腸脱 10) 下痢 11) 便秘 4. 肝臓 1) 肝臓の疾患 肝硬変 門脈圧亢進症 食道・胃静脈瘤 肝臓癌 肝炎 2) 肝機能検査 5. 胆道・膵臓 1) 胆嚢の疾患 胆石症 急性胆嚢炎 閉塞性急性胆管炎 胆管癌 胆嚢癌 胆嚢ポリープ	筆記試験

		2) 膵臓の疾患 急性膵炎 慢性膵炎 膵臓癌	
10	消化器疾患と治療2 (外科系)	1. 消化器外科の手術の基本 2. 食道の疾患と外科的治療 1) 食道癌 食道癌の手術 食道癌手術後の合併症 2) 食道アカラシア 3) 食道裂孔ヘルニア 3. 胃の疾患と外科的治療 1) 胃癌 胃癌の手術 胃癌の補助療法 2) 胃十二指腸潰瘍 外科的治療 3) 胃粘膜下腫瘍 4. 腸の疾患と外科的治療 1) 急性虫垂炎 2) 大腸癌 大腸癌の手術 大腸癌の補助療法 3) 潰瘍性大腸炎 4) クロウン病 5. 肝臓疾患と外科的治療 1) 肝膿瘍 2) 肝癌 肝臓の手術 3) 門脈圧亢進症 食道静脈瘤の手術 6. 胆道の疾患と外科的治療 1) 胆石症 腹腔下胆嚢摘出術 2) 急性胆嚢炎 3) 閉塞性黄疸 4) 胆管癌・胆嚢癌 7. 膵臓の疾患と外科的治療 1) 急性膵炎 2) 慢性膵炎 3) 膵癌 8. 肛門の疾患と外科的治療 1) 痔核 2) 裂肛 9. その他の疾患と外科的治療 1) 腸閉塞症 2) ヘルニア 3) 急性腹症 4) 乳癌 10. 手術前の準備 術前処置 術後管理	筆記試験
6	神経系疾患と治療1 (内科系)	1. 末梢神経障害 2. 糖尿病性ニューロパシー 3. ギラン・バレー症候群 4. 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 5. 重症筋無力症 (MG) 6. 多発性硬化症 (MS) 7. 神経性疾患 8. パーキンソン病 9. 脊髄小脳変性症 10. 神経系感染症 11. 脳炎 12. 髄膜炎 13. てんかん	筆記試験
4	神経系疾患と治療2 (外科系)	1. 神経系疾患の症状と病態整理 1) 意識障害 2) 高次脳機能障害 3) 頭蓋内圧亢進症状と脳ヘルニア 2. 神経系疾患の検査・診断 3. 脳疾患と治療 1) 脳血管障害 2) 脳腫瘍 3) 頭部外傷 4. 脊髄疾患と治療 1) 頸椎症・腰椎症 2) 脊髄腫瘍	筆記試験

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
疾病と治療Ⅲ	医師3名	2年次	1単位／30時間
科目目標			
1. 代謝疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 2. 代謝疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 3. 内分泌系疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 4. 内分泌系疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 5. 血液・造血器疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 6. 血液・造血器疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。			
教科書			参考文献
1) 黒江ゆり子他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[6] 内分泌・代謝、医学書院。 2) 飯野京子他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[4] 血液・造血器、医学書院。			
授業方法			
講義			
評価方法			
授業科目の平均を成績とする。 オムニバス形式の講義なので単元毎または講師毎に成績評価を行うのでガイダンスの説明をよく理解すること			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容	評価
12	内分泌疾患と治療	1. 内分泌疾患総論 2. 内分泌系の疾患と治療 1) 甲状腺疾患 2) 副腎疾患 3) 下垂体疾患 4) その他の内分泌疾患	筆記試験
8	代謝疾患と治療	1. 代謝疾患総論 2. 電解質の代謝 3. 代謝疾患と症状 4. 代謝疾患の診断 5. 代謝疾患の治療	筆記試験
10	血液・造血器疾患と治療	1. 血液の生理と造血のしくみ 2. 検査と治療 1) 骨髄穿刺 2) 造血幹細胞移植 3) 輸血 4) 化学療法 3. 赤血球疾患 1) 貧血 2) 鉄欠乏性貧血 3) 巨赤芽球性貧血 4) 溶血性貧血 5) 再生不良性貧血 4. 白血球疾患 1) 白血病 2) 悪性リンパ腫 3) 多発性骨髄腫 4) 骨髄異形成症候群 5. 骨髄増殖性疾患 1) 骨髄増殖性腫瘍 2) 顆粒球減少症 6. 血小板系疾患 1) 特発性血小板減少性紫斑病 2) 播種性血管内凝固症候群 3) 血友病	筆記試験

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
疾病と治療Ⅳ	医師 6名	2年次	1単位／30時間
科目目標			
1. 運動器系疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 2. 運動器系疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 3. 腎疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 4. 腎疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 5. 免疫機能障害がもたらす身体内部の変化を理解する。 8. 免疫機能障害の検査・診察・治療の過程を理解する。 6. 感覚器疾患（視覚・聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚・皮膚）がもたらす身体内部の変化を理解する。 7. 感覚器疾患（視覚・聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚・皮膚）の検査・診察・治療の過程を理解する。			
教科書			参考文献
3) 織田弘美他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[10] 運動器、医学書院。 4) 大東貴志他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[8] 腎・泌尿器、医学書院。 5) 岩田健太郎他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[11]アレルギー-膠原病感染症、医学書院。 6) 大鹿哲朗他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[13]眼、医学書院。 7) 小松浩子他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[14]耳鼻咽喉、医学書院。 8) 佐藤博子他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[12]皮膚、医学書院。			
授業方法			
講義			
評価方法			
授業科目の加重平均を成績とする。 オムニバス形式の講義なので単元毎または講師毎に成績評価を行うのでガイダンスの説明をよく理解すること			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容	評価
8	運動器疾患と治療	3. 骨・関節・筋肉疾患の検査・診察方法 4. 骨・関節・筋肉の疾患と治療 5) 骨折 2) 骨粗鬆症 3) 骨の腫瘍 4) 変形性関節症 5) 筋ジストロフィー	筆記試験
6	腎疾患と治療	3. 腎疾患の検査・診察方法 4. 腎の疾患と治療 1) 腎炎 2) 腎腫瘍 3) 腎不全 3. 透析（血液浄化）	筆記試験
4	免疫機能障害と治療	1. 免疫のしくみとアレルギー 2. 膠原病 1) 関節リウマチ 2) 全身性エリテマトーデス 3) 多発性筋炎、皮膚筋炎 4) シェーグレン症候群 5) ベーチェット病	筆記試験
1 2	感覚機能の障害と治療	1. 視覚の障害の検査・診察方法 2. 視覚の障害と治療 1) 前眼部疾患 白内障 緑内障 2) 屈折異常 3) 硝子体・網膜疾患 4) 眼外傷 5) 全身性疾患と眼	レポート

		1. 聴覚・平衡覚の検査・診察方法 2. 耳の疾患と治療 3. 鼻腔・咽頭・喉頭の疾患	レポート
		1. 皮膚疾患と治療 1) 湿疹・皮膚炎 2) 熱傷 3) 腫瘍 2. 全身性疾患と皮膚	筆記試験

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
疾病と治療Ⅴ	医師 2 名	2 年次	1 単位／ 1 5 時間
科目目標			
1. 泌尿器疾患がもたらす身体内部の変化を理解する。 2. 泌尿器疾患の検査・診察・治療の過程を理解する。 3. 生殖機能障害がもたらす身体内部の変化を理解する。 4. 生殖機能障害の検査・診察・治療の過程を理解する。			
教科書			参考文献
9) 大東貴志他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[8] 腎・泌尿器、医学書院。 10) 池田正他：系統看護学講座専門分野Ⅱ成人看護学[9] 女性生殖器、医学書院。			
授業方法			
講義			
評価方法			
授業科目の加重平均を成績とする。 オムニバス形式の講義なので単元毎または講師毎に成績評価を行うのでガイダンスの説明をよく理解すること			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容	評価
8	泌尿器疾患と治療	1. 泌尿器疾患の検査・診察方法 2. 泌尿器の疾患と治療 1) 尿路の炎症 2) 尿路の腫瘍 3) 尿路の通過障害 3. 男性生殖機能障害	筆記試験
7	女性生殖器疾患と治療	1. 女性生殖器の疾患の検査・診察 1) 外陰の疾患と治療 2) 膣の疾患 3) 子宮の疾患 4) 卵管・卵巣疾患 5) 月経異常	筆記試験

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
薬理学	薬剤師	1年次後期	1単位／30時間
科目目標			
臨床で使用される医薬品について、薬理作用の基礎知識を培い、薬剤の特徴、作用機序、副作用、人体への影響をはじめ、薬剤（医薬品）の保管管理について理解する。			
教科書			参考文献
系統看護学講座 専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進[3] 薬理学			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
8	薬理学総論	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬物治療の目ざすもの 2. 医薬品の薬理作用 3. 吸収、分布、代謝、排泄、血中濃度、生物学的半減期（体内動態） 4. 薬剤に影響する因子、薬物中毒（薬害）、医療事故 5. 医薬品の保管・管理と新薬開発、医薬品情報 	講義
20	薬理学各論	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症治療に用いる薬剤 2. 抗がん薬 3. 免疫治療薬 4. 抗アレルギー薬・抗炎症薬 5. 末梢神経系・中枢神経系に作用する薬剤 6. 心臓・血管系に作用する薬剤 7. 呼吸器系に作用する薬剤 8. 消化器系に作用する薬剤 9. 生殖器系に作用する薬剤 10. 物質代謝に作用する薬剤 11. 皮膚科用薬・眼科用薬 12. 救急の際に使用する薬剤 13. 漢方薬 14. 消毒薬 	
2		筆記試験	

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
生化学	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
1. 生化学、分子生物学の基礎を理解する。 2. 生命維持に必要な栄養素の構造と性質について理解する。 3. 酵素の性質および役割について理解する。 4. 物質代謝とエネルギー生成について理解する。 5. 遺伝子の構造とその生化学的役割について理解する。			
教科書		参考文献	
1) 三井和浩他：ナースィング・グラフィカ人体の構造と機能② 臨床生化学、メディカ出版.		1) 板部洋之他：NEW生化学、廣川書店. 2) 田宮信雄他訳：コーン・スタンプ生化学、東京化学同人.	
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	授業内容等		授業方法
2	代謝総論		講義
2	生命維持に必要な栄養素：糖質		
2	生命維持に必要な栄養素：脂質		
2	生命維持に必要な栄養素：アミノ酸とタンパク質		
2	生命維持に必要な栄養素：核酸とヌクレオチド		
2	生命維持に必要な栄養素：ビタミン		
2	酵素の役割、性質、分類		
2	糖質代謝		
2	脂質代謝		
2	タンパク質代謝		
2	核酸・ヌクレオチド代謝		
4	遺伝情報（1） 遺伝情報（2）		
2	代謝と疾患		
2	筆記試験		

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
微生物と感染	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
1. 微生物、病原微生物の基礎知識を学ぶ。 2. 滅菌及び消毒の知識を学ぶ。 3. 微生物感染に対する治療、予防法としての抗生物質、抗ウイルス剤、ワクチンの知識を得る。 4. 病原微生物と生体や細胞との関係を理解する。			
教科書		参考文献	
1) 南嶋洋一他：系統看護学講座専門基礎分野疾病の成り立ちと回復の促進[4]微生物学、医学書院.			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	授業内容	授業評価	
2	細菌の分類と同定、病原性	講義	
4	微生物の構造、機能、代謝		
4	化学療法と薬剤耐性、院内感染		
4	感染と防御		
4	細菌の種類と病態		
4	ウイルスの種類と病態		
4	環境と栄養		
2	感染症の予防・院内感染 免疫学		
2	筆記試験 まとめ		

専門基礎分野：疾病の成り立ちと回復の促進

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
治療論	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 放射線技師 臨床検査技師	1年次後期	1単位／30時間
科目目標			
1. リハビリテーション療法を学ぶ。 2. 放射線による検査・治療を学ぶ。 3. 臨床検査の基礎知識を学ぶ。			
教科書			参考文献
1) 落合芙美子：新体系看護学全書＜別巻＞リハビリテーション看護、メヂカルフレンド社。 2) 福田国彦他：系統看護学講座別巻臨床放射線医学、医学書院。 3) 大久保昭行：系統看護学講座別巻臨床検査、医学書院。			
授業方法			
講義、演習			
評価方法			
筆記試験 授業科目の加重平均点を成績とする オムニバス形式の講義なので単元毎又は講師毎に成績評価を行うのでガイダンスの説明をよく理解すること			
授業計画			
時間	授業科目	授業内容等	評価
14	リハビリテーション医療	1. リハビリテーション医療とは 2. リハビリテーションの基本となる知識 1) ADL 2) QOL 3) バリアフリーとユニバーサルデザイン 4) リハビリテーションチーム 5) 評価方法 3. 障害・疾病に伴うリハビリテーション 1) 脳血管障害の患者 2) 高次脳機能障害の患者 3) 脊髄損傷の患者 4) 関節リウマチの患者 5) パーキンソン病の患者 6) 言語障害のある患者 7) 摂食・嚥下障害のある患者 8) 廃用症候群のある患者 9) 呼吸障害のある患者 10) 運動器疾患の患者 4. 在宅療養する人のリハビリテーション	筆記試験
8	放射線検査と治療	1. 医療における放射線 2. 放射線検査・治療における安全性確保 3. 画像検査（X線撮影、CT、MRI、超音波、核医学、IVR） 4. 放射線治療 1) 照射法の種類 2) 反応と耐用線量	筆記試験
8	臨床検査	1. 臨床検査における看護師の役割 2. 一般検査 3. 血液検査 4. 生化学検査 5. 輸血検査 6. 免疫検査 7. 細菌検査 8. 病理検査 9. 生理検査	筆記試験

10	臨床栄養	<p>5. 成人期における栄養 6. 妊娠期における栄養 7. 授乳期における栄養 8. 更年期における栄養 9. 高齢期における栄養</p> <p>1. チームで取り組む栄養管理 2. 栄養補給法 3. 病院食 4. 経腸栄養製品 5. 静脈栄養剤 6. 疾患・症状別食事療法の実際 7. 場面別の栄養管理 8. がんの食事療法</p>	
1	健康づくりと食生活	<p>1. 食生活の変遷と栄養の問題点 2. 生活習慣病の予防 3. 食生活の改善への施策 4. 食の安全性と表示</p>	
1		試験	

専門基礎分野：健康支援と社会保障制度

科目名	科目担当者	開講時期	単位数/時間数
社会保障論 I	社会福祉士	1 年次後期	1 単位 / 15 時間
科目目標			
1. 社会保障の理念と基本的な制度の考え方を理解する。 2. 社会福祉と医療・看護の連携を理解する。			
教科書		参考文献	
1) 福田素生他：系統看護学講座 健康支援と社会保障制度 3 社会保障・社会福祉、医学書院.		1) 杉本正子他：看護職のための社会福祉・社会保障、ヌーベルヒロカワ。 2) 増田雅暢他：ナースィング・グラフィカ健康支援と社会保障③社会福祉と社会保障、メディカ出版。	
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
2	社会保障制度	1. 社会保障の概念・目的・機能・体系	講義
2	社会保障の動向	1. 社会保障の歴史 2. 国民皆保険・皆年金と社会保険制度の発展	
6	社会保障の内容	1. 医療保障 ・医療保障制度 ・健康保険と国民健康保険 ・高齢者医療制度 ・保険診療のしくみ 2. 介護保障 ・介護保険制度の概要 3. 所得保障 ・年金保険制度 ・社会手当 ・労働保険制度（雇用保険・労働災害補償保険） 4. 公的扶助 ・生活保護制度のしくみ 5. 社会保障制度の課題と展望	
4	社会福祉実践と医療・看護	1. 社会福祉士の役割 2. 医療・看護・福祉の連携の実際 3. 連携の場面とその方法	
1		試験	

専門基礎分野：健康支援と社会保障制度

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
社会保障論Ⅱ	非常勤講師	2年次前期	2単位／30時間
科目目標			
社会福祉の理念と歴史を学び、現行制度と社会資源の活用について理解する。			
教科書		参考文献	
1) 福田素生他：系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3]社会保障・社会福祉 医学書院		1) 山崎泰彦他：新体系看護学全書健康支援と社会保障制度③社会福祉、メヂカルフレンド社。	
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
2	社会福祉の定義	1. ウェル・ビーイング 2. 自立支援と自己決定 3. ノーマライゼーションとQOL	講義
2	社会福祉の法制度	1. 社会福祉の法制度の歴史的展開 2. 社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ 3. 社会福祉の組織と実施体制 4. 社会福祉の従事者と担い手	
2	社会福祉に関する法律	1. 生活保護法 2. 児童福祉法 3. 身体障害福祉法 4. 知的障害福祉法 5. 老人福祉法 6. 母子保健法	
6	障害者と福祉	1. 障害者の定義と実態 2. 障害者福祉制度の変遷 3. 特別支援教育・就労支援 4. 障害者総合支援法（旧障害者自立支援法） 5. 障害者福祉の実際	
6	児童・家庭と福祉	1. 児童の特徴 2. 児童・家庭福祉のしくみ 3. 児童福祉法 4. 児童虐待の防止等に関する法律 5. DV対策 6. 母子家庭等施策 7. 児童・家庭福祉の実際	
2	筆記試験		
4	高齢者と福祉	1. 高齢社会における保健・医療・福祉の動向 2. 保健・医療・福祉制度の変遷 3. 老人福祉法 4. 高齢者医療のしくみ 5. 介護保険制度 6. 高齢者虐待防止法	
6	介護保険制度	1. 介護保険制度の創設の背景と改正 2. 介護保険制度の目的・理念 3. 介護保険制度のしくみ 4. 介護保険サービス 5. 地域支援事業 6. 地域包括支援システムの実際	
	筆記試験	まとめ	

専門基礎分野：健康支援と社会保障制度

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
公衆衛生学	非常勤講師	2年次後期	1単位／15時間
科目目標			
公衆衛生の主要課題の現状とそれに対する施策について学び、公衆衛生の目的とその目的を達成するための方法を習得する。			
教科書			参考文献
1) 神津征峰他：系統看護学講座専門基礎分野健康支援と社会舗装制度 2 公衆衛生、医学書院。 2) 一般社団法人厚生労働統計協会：国民衛生の動向・厚生 の指標 増刊。			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
2	公衆衛生の目的と歴史 人口統計・保健統計	公衆衛生の必要性と歴史を学ぶ 国勢調査、人口動態統計、各種保険統計の内容を理解し 利用法を学ぶ	講義
2	疫学概論 疫学調査（1）	疫学の歴史、その目的と方法を学ぶ 疫学調査法の実際を学ぶ	
2	疫学調査（2） 保健・医療・福祉行政	疫学調査法の実際を学ぶ 保健、医療、福祉行政を理解する	
2	母子保健 小児保健・学校保健	母子保健施策の現状を理解する 学童期から思春期までの保健施策の現状を理解する	
2	成人・高齢期保健 福祉施策	成人期から高齢期までの保健施策の現状を理解する 福祉施策の現状について理解する	
2	精神保健福祉 栄養・食品衛生	精神保健福祉施策の現状を理解する 公衆栄養施策と食品衛生の現状を理解する	
2	感染症対策	主要な感染症対策の現状を理解する	
1	環境保健 産業保健	環境保健の現状を理解する 産業保健の現状を理解する	
試験			

専門基礎分野：健康支援と社会保障制度

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
関係法規	非常勤講師	3年次後期	1単位／15時間
科目目標			
法の基礎知識や医療関係法規を理解し、医療従事者としての責任を認識する。			
教科書			
1) 森山幹夫：系統看護学講座専門基礎分野 看護関係法令 健康支援と社会保障制度 [4] 医学書院			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
2	法の概念 医事法	法とは、法の種類、法の分類 保健師助産師看護師法 医師法、医療法など	講義
2	保健衛生法	地域保健法 健康増進法 がん対策基本法など	
2	薬務法	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に 関する法律 毒物及び劇物取締法など	
2	社会保険法	健康保険法 国民健康保険法 国家公務員共済組合法・各共済組合法 船員保険法 国民年金法 厚生年金保険法	
2	労働法	労働基準法 労働安全衛生法 雇用保険法など	
2	社会基盤整備	個人情報保護に関する法律など	
2	環境法	環境保全の基本法 公害の防止法 自然保護法	
1		まとめ 筆記試験	

専門基礎分野：健康支援と社会保障制度

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
総合医療論	学校長	1年次前期	1単位／ 15時間
科目目標			
1. 生活者が健康な生活を送るための、医療が果たす役割と課題を学ぶ。 2. 生活者が必要としている医療サービス、医療者に必要な態度を学ぶ。 3. 先端医療技術がもたらす課題と今後の医療のあり方について学ぶ。			
教科書			参考文献
1) 小泉俊三：系統看護学講座専門基礎分野健康支援と社会保障制度 [1] 総合医療論、医学書院.			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単 元	授 業 内 容	授業方法
2	医療・看護の原点	専門職としての医師と看護師、いのちと健康、病の体験、癒しの行為と癒しの知、医療的ケアと管理	講義
2	医療の歩みと医療観の変遷	現代医学の起源、医療の歴史、医療観のうつりかわり	
2	私たちの生活と医療	病気やけがと医療、生活と環境衛生、保健・福祉行政、疾病の一次予防と生活習慣病の考え方、高齢社会と世代間のきずな、障害者のノーマライゼーションと社会的きずな、こころの健康と精神医療	
2	技術社会の高度化と健康・生命をめぐる新たな課題	先端医療技術の成果と新たな課題、産業社会の発展と人間の健康	
2	成熟する社会と人々の意識改革	医療不信から「賢い患者」へインフォームド-コンセントと医療情報の開示	
2	医療を見つめなおす視点	「医」における「論理」と「倫理」、管理、医療と倫理、臨床疫学、医療の管理と医療評価	
2	健康概念の質的变化と保健・医療の新しい視点	医療変革、新時代の保健・医療の担い手、プライマリー-ケアの展開、医療におけるケアの視点、近未来の医療技術開発、情報化社会と医療、保健・医療の国際化、地域包括医療システムの展開、保健・医療システムと地域の役割	
1	筆記試験	筆記試験	